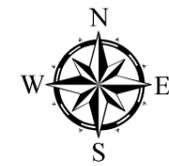
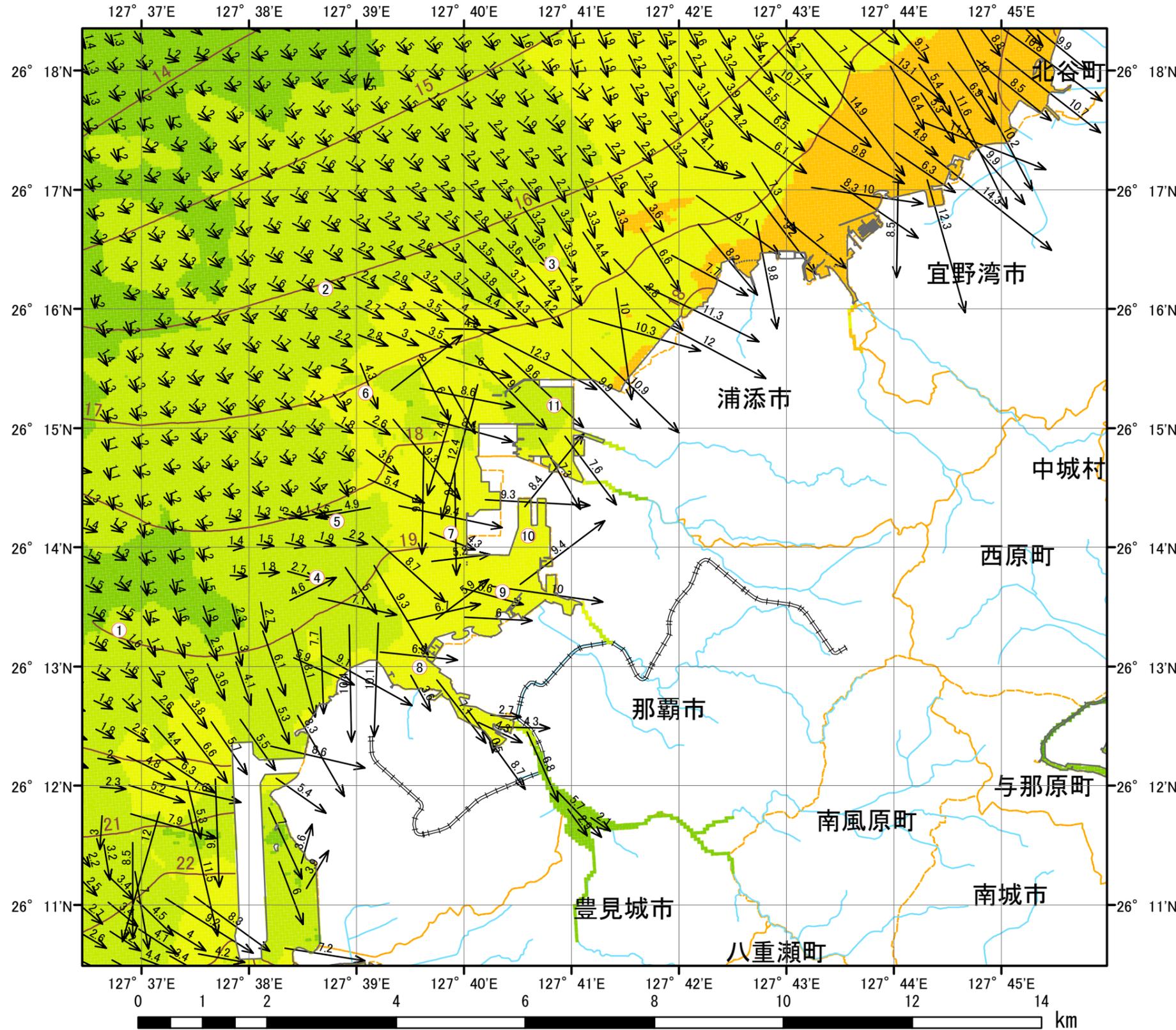


# 那覇港 津波防災情報図（進入図） （久米島北方沖地震）

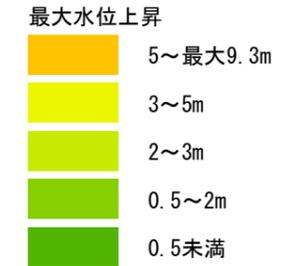
計算条件： 最高水面（零位）  
 隆起量： 平均 -3cm(-4 ~ -3cm)  
 Zo： 1.18m  
 備考： 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



座標系：メルカトル図法  
 測地系：世界測地系 (WGS84)



## 凡例

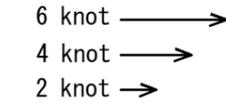


○ No. 経時変化図出力点

(図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

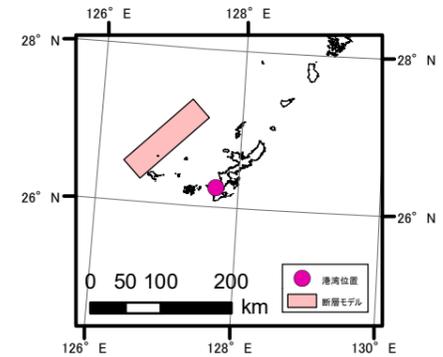
(例) 水位、流向・流速経時変化図

進入時最大流 [knot]



- 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点を出している。
- 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。

## 断層モデル



久米島北方沖地震

断層面積 S (km <sup>2</sup> )	5,200
平均すべり量 D (m)	8
モーメントマグニチュード Mw	8.1

- 本図の作成にあたっては、”津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)” を使用した。
- 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
  - ・海上保安庁が保有する水深データ
  - ・国土交通省国土数値情報 (ダウンロードサイト <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html> (2021年8月2日取得))

本断層モデルは、沖縄県津波浸水想定 (沖縄県、平成27年3月) で検討されたモデルである。使用した断層モデルは、沖縄県が設定した断層モデルの中から、本図の区域において、最も水位が卓越するモデルを選定した。